

9 月 21 日は認知症の日

9 月は「認知症月間」です

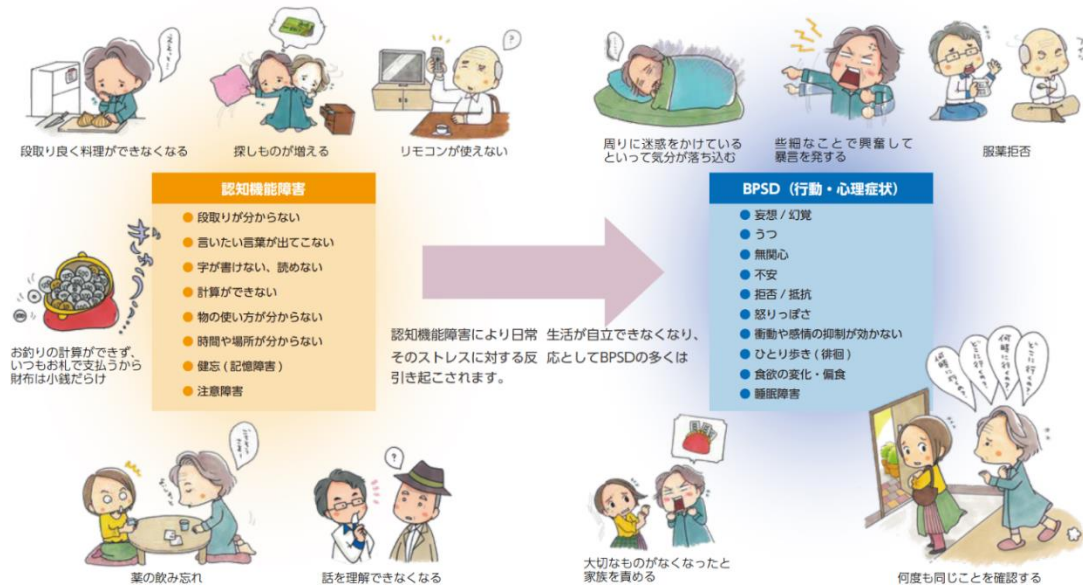
「認知症」という言葉、誰もが耳にしたことがあると思います。でも、具体的にどういう状態を指すのか、詳しくは知らないという方も多いかもしれません。

1994 年、国際アルツハイマー病協会と WHO が共同で、毎年 9 月 21 日を「世界アルツハイマーデー」、9 月を「世界アルツハイマー月間」と制定しました。それに合わせて日本では 2024 年 1 月に「**共生社会の実現を推進するための認知症基本法(通称：認知症基本法)**」が施行され、その第 9 条で 9 月を「**認知症月間**」、9 月 21 日を「**認知症の日**」と定めています。

アルツハイマー病などの認知症疾患とそれに伴う問題について考え、患者と家族に援助と希望をもたらすことを目的とされ、認知症への関心と理解を深める行事が全国で行われています。

認知症は高齢化が進む日本社会において、決して他人事ではありません。皆さんの中には介護をされている方もいらっしゃるでしょう。今は介護をされていない方も、この機会に一度、認知症について考えてみませんか？

● 認知機能障害と BPSD で生じる生活上の困りごとの例



★介護を続けていると、時には疲れてしまったり、困ることがあるかもしれません。そんなときに相談できる窓口があります。一人で背負い込まないで、気軽にアクセスしてみてください

こころの健康情報局「すまいるナビゲーター（認知症）」は、患者さん・ご家族を対象に、疾患や治療、各種制度をはじめ、地域での取り組みなど、疾患に関わる情報を発信するサイトです。ぜひご覧ください。

<https://www.smilenavigator.jp/ninchisyo/>

総監修・アドバイザー：昭和大学名誉教授 上島国利（精神科医）

[すまいるナビゲーター\(認知症\)](https://www.smilenavigator.jp/ninchisyo/)



公益社団法人「認知症の人と家族の会」による電話相談

フリーダイヤル：0120-294-456

携帯電話・スマートフォンから：050-5358-6578

ー土・日・祝日を除く毎日10時～15時

ー全国どこからでも無料（携帯電話・スマートフォンからは通話料有料）

ー研修を受けた介護経験者による相談

※全国47都道府県に支部があり、支部でも電話相談や「つどい」を実施しています

https://www.alzheimer.or.jp/?page_id=8



[公益社団法人「認知症の人と家族の会」](https://www.alzheimer.or.jp/?page_id=8)